

北海道新聞

輝くまちづくり交付金の事業一覧

事業名	団体名	申請額	決定額
まちなか観光推進事業	特定非営利活動法人 くしろ・わっと	29万3500円	29万円
安心して暮らせるまちづくりのための「防犯大会」	くしろ高齢者劇団	20万円	20万円
釧路六感祭	釧路六感祭委員会	60万円	41万円
釧路ゆめこい渡し10周年記念「渡し舟と幣舞橋周辺クルーズ」	釧路川渡し舟実行委員会	20万円	20万円
自律的な地方創生学びの場、展開・発展の場事業	北海道学生研究会SCAN	30万円	30万円
災害支援ボランティアの派遣	災害支援くしろネットワーク	90万円	60万円
ボーダレスアートシティ in KUSHIRO	特定非営利活動法人 和 ボーダレスアートセンター釧路	90万円	50万円
遊休不動産のリノベーションによる釧路のまちなか再生事業	くしろリデザインプロジェクト・ユニット	50万円	50万円
釧路の魅力的な「人」との交流事業	クスロ	50万円	50万円

最後の田植え 児童8人挑戦

来春閉校の中徹別小

本年度末で閉校する釧路市立中徹別小（工藤泰校長9人）の児童8人が18日、学校近くの田んぼでもち米の田植えに挑戦した。略農業加藤茂樹さん（53）が牧場内に手作りした13坪四方の田んぼで行われた。



もち米の苗を植える児童ら

5年ほど前から続いている恒例行事で、今年が最後の田植え。児童のほか、保護者5人と教諭6人も参加し

通学総会であいさつする。

ための垣根を壊す。共同宣言は地域と学校の間に調印した。

町内会ではイベントに参加する子どもたちが減少して

とつながる。